

令和 8 年度 第 7 回活動報告

実施日 令和 8 年 5 月 23 日 (土)

参加総数 26 名

第 7 回目の活動は初夏の日差しで始まりました。9 時の時点で別所駐車場には大勢の方々が集まりました。今回から、安全対策の一環として全員で準備体操をすることにしました。久しぶりのラジオ体操第 1 です。その後入念に屈伸やアキレス腱伸ばし。



【受付風景 強い日差し】



【ラジオ体操】

直心庵で装備を整えて 9 時 23 分に出発。まずは杉の樹林帯のなかを登って行きます。むかし、牛を使って木を降ろしていた道です。



【杉林の急登】



ボッカ道から中道へ。やがて^{むすび}産霊神社に着きました。 【産霊神社】

山は、2 週間前の新緑から濃い緑の森へと装いを変え、緑のトンネルが続いていました。シャクナゲやミツバツツジは盛りを過ぎ、かわりにオオヤマレンゲやヒコサンヒメシヤラの大輪の花が、谷の向こうに咲いているのが見えました。



【山頂間際】



【青空に映える上宮】

新装なった上宮は参拝の方も多く、夏空のもとで賑わっていました。英彦山の象徴が往時の姿にもどったことは、このプロジェクトにも大きな力を与えてくれます。

昼食後作業開始です。ブナの大木が日差しを遮ってくれて、思ったよりも暑くありません。あちこちから春ゼミの声。遠い空にカッコーやツツドリの声が響きます。

美しい原生林と、足下の醜いゴミのコントラスト。皆さん黙々と空き缶やビニール袋を拾い上げていきます。一つ一つ人の手で元にもどすしかないのです。



作業風景です。

気温は 20℃。暑くはありませんが、夏が近づいて、ブヨなどの小さな虫が増えてきました。刺されると数日かゆみが残ります。虫除けスプレーや蚊取り線香などの防虫対策をお勧めします。

12時30分、持参した袋が尽きました。リレーラインを作って、土嚢袋を仮置き場まで搬送しました。



【リレー風景】

125袋（不燃物100、可燃物25）約325kgありました。



【仮置き場 背後に南岳がそびえます】



【本日も協力いただいた方々】

これまで3トン以上のゴミを回収しましたが、まだまだ焼け石に水の状況です。引き続き、息の長い活動を続けて参ります。

翌 24 日に住民の方々が分別作業を行っていただきました。



なお、次回の活動は 6 月 13 日土曜日です。

今後ともよろしくお願いいたします。



中岳と南岳の鞍部より南を望む。足もとは見事な原生林。
遠くくじゅう連山や由布岳が見えます。